



小千谷市立 総合支援学校 進路だより

No. 3 (R1/7/25)
〒949-8721
小千谷市大字塩殿甲 2144 番地
TEL 0258-82-1878

高等部前期現場・校内実習が終了しました。

実習受け入れ事業所のみなさま、保護者のみなさま、ご協力大変ありがとうございました。

～実習・保護者アンケートの紹介～

実習後、保護者のみなさまからアンケートへご協力いただきました。アンケート内容を一部紹介させていただきます。小・中学部の児童生徒、保護者のみなさまからもぜひご一読いただきたい内容ですので、よろしくお願いいたします。



【今回の実習でお子さんにどんな成長・成果が見られましたか？】

- まずは長期間休まずに勤められたことをほめたいと思います。立ちっぱなしの仕事は疲れたと思いますが、気力があり、体力的にも精神的にも成長したのだと思っています。
- とても頑張ったと思います。一人でバス通勤もできました。
- 自分で次の日の準備をし、予定を確認していました。
- バス、電車、バスと乗換えが上手くでき、自信がもてたと思います。
- 実習中に色々なことに挑戦させていただいたことで、挑戦する力も付いてきたと思います。
- 今回は自分でお弁当を詰めたり水筒の準備をする等、自立心も付いてきました。
- 毎朝早起きをするようになりました。身の回りのことも自分で進んでする様になりました。
- 自分の苦手な仕事も最後までやり遂げたことが、素晴らしいことだと思いました。
- 希望していた企業さんでの仕事ができて楽しかった気持ちと、毎日仕事に行くことの大変さを実感できたと思いました。
- 自分から挑戦したいという意思を表した事に成長を感じました。



【実習を通して保護者の立場から学んだことや感じたことをお聞かせください】

- 中学部の時にぶれジョブをやらせてもらった経験があり、混乱することなくスムーズに取り組めたのだと思いました。
- 分からないことなどは自分で判断せず、確実に確認しなければいけないということは、どの仕事でも共通しているなと思いました。
- 子どもが働くことで、家族全員が仕事をする状況になりました。夕方には皆、疲れて帰ってきます。お互い頑張ったね、明日もまた頑張ろうね、と声を掛け合うことで、皆で頑張ることができました。家族にとっても大きな収穫でした。
- 企業就労を目指していますが、容易なことではないと感じました。長時間の立ち仕事でも耐えられる身体と集中力を身に付けることが必要と感じました。
- 実習の様子を見せていただいた時、普段見たことの無いくらいのスピードで仕事をしていました。身に付いたことはきちんとできるんだと感じました。少しでも自信がもてるように接してあげようと思いました。
- 実習をするようになってから、頼みごとを的確にこなしてくれる様になってよかったです。それ以外にも、家で毎日しているタオルたたみがとてもきれいにできるので、助かっています。
- 今は、この子にどんな仕事ができるのか心配が大きいです。実習で学んできたことが書いてあるのを読むと、意外にこんなこともできるのだとあってうれしく思いました。
- 社会生活を送るために必要なこと、身に付けることがたくさんあり、家でできることはなるべくさせようと考えさせられました。
- ずっと特定の仕事を頑張っていることにびっくりしました。



【その他、今回の実習で気付かれたことをお聞かせください】

(今後に向けてのご要望、ご質問、お困りのこと、将来のこと、社会のことなど)

- 実習回数も少なくなってしまう、先が見えない状態が続きますが、課題を整理し、良い進路を決める事ができれば良いと思っております。
- 先生方についていただき、とても助かりました。本人も心強かったと思います。
- 子どもが小さい頃から、市内の事業所はどこもいっぱい受け入れてもらえないと聞いていた、改めて不安でいっぱいです。
- 日中一時支援の利用先と実習先が同じ事業所になり、慣れた点は良かったが仕事をするという姿はうすかったと思いました。次回は別の場所の検討をしたいと思います。
- 何ができる仕事なのか。得意不得意がありますが、本人が自信をもって働ける職場につけたらよいなと思います。
- 現実の社会はやはり厳しいものだと感じました。今回実習を受け入れてくださった企業さんや先生の協力に感謝です。ありがとうございました。



- 子どもの成長にびっくりすることばかりでした。後期も頑張ってもらいたいと思いました。
- 校内実習でも変化が見られたので、実際、外での現場実習でもさらに成長してくれることを期待しています。
- 本人は将来一人でやっていけるか、とても心配しています。お金がどれくらいかかるかとか家事ができるかとか、私が考えている以上のことを悩み考えている様子を見ると、大人になったなぁと感じます。



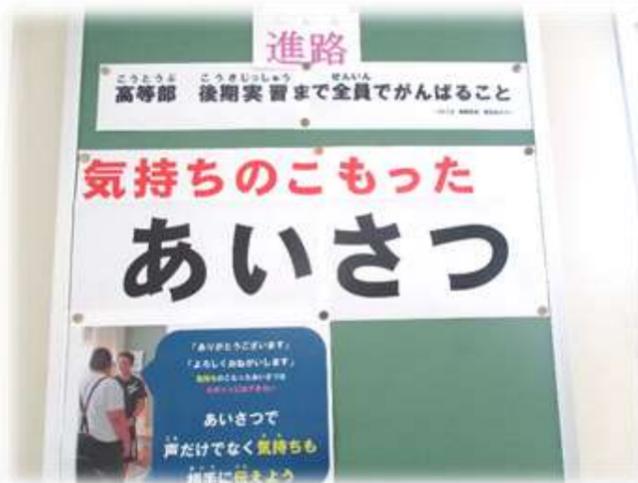
保護者の皆様、貴重なご意見、ご感想ありがとうございました。後期実習に生かしていきたいと思っております。また、大変お忙しい中実習をお引き受けいただいた事業所の皆様にも、あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。

～実習を終えて（高等部実習報告会より）～

実習報告会を行い、一人ひとりの成果と、後期実習へ向けて取り組む課題を発表しました。さらに学部主事から、高等部全体で取り組む課題として、

○あいさつ

○体力



の2点に取り組んでいくという話がありました。学部全体で足並みを揃えることで、仲間と励まし合いながら、互いに高め合う集団に成長していければと考えています。「和して同ぜず」の精神で、2学期もどんどん力を付けていきましょう！



「さて、いよいよ夏休みです」

～進路指導・キャリア教育部からのご提案～

①充実した余暇をお過ごしください。



○遊びの中にこそ、人間性が現れるもの。子どもの興味や関心、適性、やり甲斐をなど発見できるチャンスです！特別なお出かけでなくても、いつもより少しだけじっくり話を聞いてみたり、保護者の方のお仕事について教えてあげたり、子どもにとって特別な経験になります。

②お手伝いをさせてください。



○はじめは時間がかかったりうまくいかなかったり… ついつい「大人がやった方が早いから」といって敬遠しがち。しかし、小学部のうちからお手伝いを通して責任感や達成感を学んでおけば、高等部になった時に大きな財産となります。

③体を鍛えてください。



○体力がなければよい仕事は維持できません。福祉サービス事業所も一般企業も、仕事をやり遂げるには相当な体力が必要です。「買い物で荷物を持つ」、「風呂や玄関の掃除などをする」等も、よいトレーニングになります。もちろん筋トレやプール、マラソン、ウォーキングなどができれば効果大です！1学期の鍛錬の成果を維持するためにも、コツコツ取り組んでいきましょう。ぜひ応援をお願いします。

～お問い合わせ、ご相談等ございましたら、いつでもご連絡ください～

〒949-8721

新潟県小千谷市大字塩殿甲2144番地

小千谷市立総合支援学校 進路指導主事(松川正太郎)

TEL 0258-82-1878

FAX 0258-82-1889

E-mail sogosien@ojiya.ed.jp

